

20 メリーランドガールの15

栗 東
入厩予定

全400口 1口 40,000円 (総額:1600万円)

父 アドマイヤムーン
社 鹿毛 2015年3月7日生まれ 木田牧場



母の父

クワイエット アメリカン

米国産、北米4勝、NYRAマイルH-G1(8F)、サン ディエゴH-G3(8.5F)。主な産駒 リアル クワイエット(ケンタッキー ダービー-G1)、ヒドウン レイク(ヘンプステッドH-G1)。母の父としてバーナーディニ(ブリークネスS-G1、トラヴァーズS-G1)、セイントリアム(BCクラシック-G1)、シェリーミクス(伊ジョッキー クラブ大賞典-G1)、ホワイホワイホワイ(フューチュリティS-G1)を出す

母系

母 *メリーランドガール Maryland Girl(03 Quiet American)米国産、不出走。本馬は第6仔。産駒
 キタサンハヤブサ(08 牡 芦 *クロフネ) 1勝
 キタサンカイザー(09 牡 鹿 キングカメハメハ)北海道公1勝
 カムイ(13 牡 鹿 アドマイヤオーラ) 1勝、**Ⓜ**
 祖母 *ナダビッド Nada Bid(86 Spectacular Bid)米国産、北米4勝、Iroquois S 2着。産駒
 エイシンオーツ(牝 *ジェイドロバリー) 1勝
 エイシンブイブイ(牝 *サンデーサイレンス) 1勝。産駒
 エーシングングン(牡 ジャングルポケット) 4勝、信夫山特別、京都2歳S-OP 2着、**Ⓜ**
 *エーシンエヴァン(牡 Exploit) 1勝、東海・石川公7勝、イヌワシ賞
 曾祖母フィドルスティックス Fiddlesticks(76 Northern Dancer)不出走。産駒
ヴィヴァノ Vivano:北米10勝、ハニー ビーH-G3、Gallant Bloom H-L、フリゼットS-G1 2着、ガゼルH-G1 2着、レア パーフェウムH-G2 2着、メイトロンS-G1 3着、シュヴィーH-G1 3着
 ホワイル ローム バーンズ While Rome Burns:北米6勝。産駒
バーニング ローマ Burning Roma:北米13勝、フューチュリティS-G1、メドウランズ カップH-G2、レッド バンクH-G3。種牡馬
 ビー エンヴィード Be Envied:北米3勝、Ontario Matron S-L 3着。
ファイネスト シティ Finest City (グレイト レイディ エムS-G2)の母
 トゥweedリング Tweedling:北米1勝。産駒
 シーナ Chine:仏・北米3勝、ペネロープ賞-G3 3着
 *イングリッシュホーマー English Humour:不出走。産駒
トウカイパルサー: 6勝、愛知杯-JPN3、烏丸S、関ヶ原S、北大路特別、朝日チャレンジC-JPN3 2着、京都記念-JPN2 3着
 ミスイースター: 1勝。**マルブツイースター**(小倉2歳S-JPN3、ファルコンS-JPN3 2着、アイビスサマーダッシュ-G3 3着)の母

アドマイヤムーン
鹿毛 2003年

| | | |
|---|---------------------------------|-------------------------------|
| *エンドスイープ End Sweep(USA) 鹿毛 1991年 | *フォーティナイナー Forty Niner | Mr. Prospector File |
| マイケイティーズ 黒鹿毛 1998年 | ブルーム ダンス Broom Dance | Dance Spell Witching Hour |
| クワイエット アメリカン Quiet American(USA) 鹿毛 1986年 | *サンデーサイレンス Sunday Silence | Halo Wishing Well |
| *メリーランドガール Maryland Girl(USA) 鹿毛 2003年 | *ケイティーズファースト Katies First | Kris Katies |
| *ナダビッド Nada Bid(USA) 鹿毛 1986年 | ファビオ Fappiano | Mr. Prospector Killaloe |
| | ディミューア Demure | Dr. Fager Quiet Charm |
| | スペクタキュラー ビッド Spectacular Bid | Bold Bidder Spectacular |
| | フィドルスティックス Fiddlesticks | Northern Dancer Discipline |

Mr. Prospector 4S×4D, Dr. Fager 4D×5D, Northern Dancer 4D×5S, Nearctic 5D×5D

CHECK POINT

父アドマイヤムーンは海外を含めG1を3勝し、その中でもジャパンカップではメイショウサムソン、ウオッカを下した名馬でした。産駒はもっと活躍するかと思いましたが、父が得意とした条件とは裏腹にハクサンムーン、アットウィル、ブレイズエターナルと短距離での活躍が目立つ印象です。その理由は、筋力は強いのですが、硬めの産駒が多いためでしょう。本馬も踏み込みが強く、手先も軽く、速い動きができます。スピードを活かした競馬が合っているように思います。

